

HONDA

第24回

子どもアイデア コンテスト

Hondaは 夢見るチカラ応援団！

子どもたちの夢を応援しています！

未来に「あったらいいな」と思う

アイデアを絵にして応募しよう

応募締切

2026年9月8日(火)

※WEB応募は2026年9月8日(火)23時59分まで
※当日消印有効

応募対象

全国の小学生

ひとりでもグループでもOK

審査員長は
茂木健一郎さん
(脳科学者)



最終審査会はHondaの和光ビルで！

出場者と保護者1名を
会場へご招待！

※交通費・宿泊費はHonda負担



応募者全員プレゼント

Honda オリジナル
レジャーシート

※画像はあくまでイメージです。



料金受取人払郵便

銀座局
承認

9555

差出有効期間

2026年9月
30日まで
(切手不要)

1 0 4 8 7 9 0

東京都中央区銀座 4-14-7-301

(株式会社ジェイエムアンドカンパニー内)

子どもアイデアコンテスト事務局 行

【作品の送り方】



学校・団体で
応募の場合

専用の宛名シート（PDF）のご利用で、封筒でまとめてお送りいただけます。

ご希望の団体には事務局よりメールでお送りしますので、必要事項（件名：団体応募専用宛名シート希望／内容：「貴校名（団体名）」「担当者名」「応募作品数（予定）」）を明記のうえ、事務局（icon@jmcom.co.jp）までご連絡ください。

WEB応募も可能！

描いた作品を撮影して応募することも可能です。

詳しくはこちら▶



【チェック項目】

応募用紙

氏名

学年

連絡先

子どもアイデアコンテスト

主催：本田技研工業株式会社



お問い合わせ

子どもアイデアコンテスト事務局
TEL : 03-5565-7655
※平日 10:00～17:00（土・日・祝を除く）
e-mail: icon@jmcom.co.jp

子どもアイディアコンテストとは？

未来に“あったらいいな”と思うアイデアを作品にするコンテストです。

コンテスト参加で育まれる子どもの力

- ✓ 学習を活かした自由な発想力！
- ✓ ものづくりを通して培う創造力・チャレンジ精神！
- ✓ 想いをコトバにして伝える表現力！ ※国が目指している資質・能力が育まれます



“子どもたちが持つ
未来につながる
大切なアイデアの種を
みんなで育てる”
そんなコンテストです！

Hondaの想い

**Hondaは
夢見るチカラ応援団！**

Hondaはこれからも未来を創る子どもたちの
夢・チャレンジ・創造を応援します

「子どもアイディアコンテスト」は2002年から開催している、Hondaの次世代育成プログラムです。
未来の希望となるのは、子どもたち、そして彼らの持つ夢のチカラ。
「子どもアイディアコンテスト」を通して、夢を抱き、挑戦することの素晴らしさを感じてもらい、素敵な未来をいっしょにカタチにしていきたいと思っています。
Hondaは、未来を夢みてチャレンジする子どもたちを、本気で応援しています。

コンテストの流れ



*1 出場者+保護者1名をご招待。 ※最終審査会開催の詳細は11月上旬にWEB上で告知いたします。 ※スケジュールはその時の状況に応じて変更となる可能性があります。

賞について



最優秀賞2組
低学年／高学年 各1組

【賞品】

アイデア発掘支援【8万円分】(JTBナイスギフト)



優秀賞4組
低学年／高学年 各2組

【賞品】

アイデア発掘支援【4万円分】(JTBナイスギフト)



**審査員
特別賞2組**

【賞品】

アイデア発掘支援
【2万円分】(JTBナイスギフト)



キッズ大賞

最終審査会出場者の子ども達による投票で決定します。

【賞品】 アイディア発掘支援
【1万円分】(JTBナイスギフト)



**アイデア賞
約50組**

【賞品】

自分の作品画像入り
Hondaオリジナルグッズ



応募者全員プレゼント

Hondaオリジナル
レジャーシート

※画像はあくまでイメージです。



団体賞（抽選で5組）

かんたん燃料のカセットガス式
**Honda製耕うん機
『ピアンタ』**

※20作品以上まとめて応募すると団体賞の対象となります。



※画像はあくまでイメージです。実際のものとは異なる場合がございます。 ※内容は変更となる場合があります。ご了承ください。

学校・教育関係の方へ

次代を築く子どもたちに求められる
チカラを引き出し伸ばす

『総合的な学習の時間』の改定に携わり、子どもの探究的で協働的な学びを推進してきた村川先生からのコメント



村川 雅弘さん
(鳴門教育大学名誉教授・
客員教授)

先行き不透明な次代を生き抜く子どもたちには、様々な課題を解決するとともに新たなモノを協働的に創り出す力が求められている。このコンテストでは、「人の役に立ちたい」「社会をよくしたい」「こんなモノがあったら便利だ」という思いやアイデアを、各教科等の知識や技能、生活体験をつなげて活かして、絵と言葉で表し、立体作品に仕上げ、それを言葉と動作で表現する。その過程で、課題発見力、創造力、表現力などのチカラと共に、粘り強さや諦めない気持ちが引き出され伸ばす。次代の担い手を育てる支援をこれからも続けていきたい。

子どもの夢を育み無限大の可能性を
広げることができるコンテストに、
クラスまたは学校で取り組んでみませんか？

2時間あれば
授業でもできる！



※時間はあくまで目安です。

詳しくはWEBをチェック！

授業への取り入れ方や
授業づくりお助けコンテンツを
掲載しています！



参加者の声



自分に自信がつき、人前で発表したり最後までやり遂げることができました。慣れない場所で自分のことを自分でするなど、心も成長できたと感じています。

大変だったけど、自信のなかった自分が少し変わりました。夢のような時間で夢を持つっていいなと思いました。次も審査会に出たい！トロフィー持ちたい！ (第23回最終審査会参加者)

保護者の声



日頃からモノづくりが好きでしたが、コンテスト参加後は毎日のように何か制作しています。それと共に、どんどんアイデアが浮かぶよう以前よりも想像力が広がったように感じています。

試行錯誤する姿を間近で見守ってきたので、最後は私が号泣してしまいました。「努力は報われる」ということを身をもって体験できた、親子にとって特別な時間となりました。 (第23回最終審査会参加者の保護者)

アイディアを絵に描こう！
色えんぴつ・クレヨン・絵の具、なんでもいいよ！
濃く描いてね！

アイディアシートは応募者自身で描いてください。

作品は返却できないので、手元に残したいときはコピーしてから応募してください。

おうぼしゃ
アンケート

①こんかい、子どもアイデアコンテストにおうぼしてたのしかったですか？ ☐ たのしかった / ☐ たのしくなかった

②たのしかったことは、なんですか？（いくつでもOK） “あったらいいな”と思うモノを ☐ 考えたこと ☐ 絵にかいたこと ☐ ぶんしょうでかいたこと ☒ コンテストに参加したこと ☐ その他（ ）